



『こっちだよ』 声に心の 姿見え



写真会3年アゲハチョウ

岩内西小学校長 古館 昭仁

朝夕の冷たい空気が秋の深まりを感じさせます。木々の葉が思い思いの色に染まり、「山粧う」季節となりました。すぐに「山（白く）粧う」季節が到来し、秋が駆け足で過ぎていきそうです。

さて、10月15日（土）に行いました学芸会は入場制限があったものの、多くの方に音楽発表や劇発表をご覧いただきました。時間をつくっていただき、誠にありがとうございました。子供たちは、担任を中心とした職員の熱心な指導の下、当日素晴らしい発表を見せてくれました。来賓として最後までご覧になられた村田PTA会長から「子供たちの成長過程が見え大変すばらしいです。また、連携が取れた先生方の動き、チーム力も素晴らしかったです。」とお褒めの言葉をいただくほどでした。

子供の頃、私は学校劇で百姓の役をやったことがあり、長いセリフを覚えた経験があります。当日緊張して途中で言えなくなり、友達から小さな声で教えてもらい、何とか最後までたどりつくことができました。今回の発表では、<②>小さな声で「こっちだよ」とか、しぐさで「こっそり」次の行動を教える姿が見られました。そのようなみんなで力を合わせて成功させようという姿が随所に見えました。学芸会のねらいの一つに「協力してよりよいものを創り出そうとする態度を育てる」があります。力を合わせてよりよいものしようという姿が見え、まさにそのねらいが達成されました。

練習では、なかなかうまくいわずに、困っている場面も見られました。しかし、当日の発表まで、一人ひとりが日々努力し、成長することができ、あの素晴らしい発表につながりました。では、どうして、「最後まで」「努力」し「成長」ができたのでしょうか？ それは日常の生活場で「会った人にしっかり挨拶をしよう」とか「困っている人にやさしくしよう」とか「みんなと力を合わせて学習しよう」とか「粘り強く目標に向かい努力しよう」等、常に意識して過ごしているからこそ、どんな困難な場面でも「自分を信じて、精一杯自分の力を伸ばそう」とすることができたのだと思います。

廊下に「学年発表を見た児童の感想」の掲示がありました。2➡1「ダンスが上手でした。ハーモニカのいきがあっていてよかったです。」1➡2「げきがかっこよかったよ。ほんばんもがんばってね。」4➡3「みんなで力を合わせて音楽を4つもやるのがすごいと思いました。」3➡4「動きがすごかった。声をはっきりしていて聞きやすかった。」6➡5「演奏と歌が一つ一つ丁寧で良かった。」5➡6「とてもリアルで感動的でした。本番も頑張ってください。」など<④>それぞれの発表の頑張りを認め、更なる励まし、そして、自分たちの頑張りへ、と全校中に「温かい言葉」があふれていました。

これらのように、今回の学芸会は、どの学年もそれぞれのよいところが見え、その頑張りを称え合うことができました。それらから、本校の目標である「にっこり西校」が達成されたと言えます。この成功体験を自信にして、これからの学校生活に大いに生かし、さらなる成長を願っています。

【学校教育目標】

伸びる喜びを見つけよう

【今年度のテーマ】

にっこり西校～真心を込めて～

助け合うよろこび (徳)

相手とにっこり
心がにっこり

【具体的な取組】

- ②相手を大切にすることが言葉がけ
- ④思いやりを育てる異学年交流

上記文章中の<②><④>と対応しています



西小HPへ検索
(岩内西小学校)